

電 設 新 聞

発行所
社団法人
福島県電設業協会
発行人 大槻清
郵便番号 960
福島市松浪町9-6
(福島県電設協会館)
電話 (0245) 33-6226
編集印刷 福島タイムズ社
福島市御山字井戸上64-5

新装開店! 〇〇〇〇
お気軽にお立ち寄り
出し入れ自由
どんどん殖える

中国ファンドの
日興證券
福島支店
福島市大町4-4 ☎960
0245-22-7111



創立30周年を祝う

10月6日 盛大に記念式典

本協会の創立三十周年記念式典・祝賀会が、十月六日午前十一時から福島市のホテル辰巳屋で盛大に開かれた。同日は、来賓に友田副知事、早川県議会議長ら多数を招き、厳粛ながらもなごやかに進行し、功労者の表彰や感謝状の贈呈などが行われ、改めて全員の協会の発展を誓い合った。(2、3面に関連記事)

式典では、創立三十周年記念式典以来、皆様方のご指導で発展することができた。電念事業特別委員長を務め、式典の実行委員長でもある池添祥彬氏が、開式のことばを述べ、次に創立時から今日までの間に他界した物故会員の名前が読み上げられ、全員が黙とうを捧げた。

これに続いて大槻清会長が登壇し「昭和三十三年の本協



式辞を述べる大槻清会長

記念祝賀会 協会の発展誓う 30年の時間を宝に

欠くべからざるものであり、生活の質的向上や産業界における技術革新に伴い、その使用形態も変化してきている。我々、三十周年を機に新しい二一スに対応するための努力を怠らなければならぬ」と式辞を述べた。

副知事ら来賓多数が出席
続いて功労者の表彰が行われ、吉田惣七氏と坂本博太郎氏が歴代会長として表彰されたほか、永年協会の活動を支えてきた役員十五名と、永年勤続事務局職員に大槻会長から表彰状と記念品が贈られた。また協会創立から今日まで代表者として、協会に加盟している六名と、創立に際して大きな功労があった平林貞治氏に感謝状と記念品が贈られた。

そして閣議のため欠席した天野建設大臣から届いた祝電が披露され、国津政夫副会長が閉式のことばを述べ、一時間に亘る式典を終了した。

協会にしてゆきたい」とあいさつした。続いて開催地である福島市の吉田修一市長が、「初代会長以降、長い間の努力により協会の今日がある。今後とも若い力を育て、技術革新に取り組みでほしい」と祝辞を述べた。続いて創立三十周年を讃える祝詞が披露され、本多功(福島建設業協会)の首頭が乾杯、祝宴に入った。

式典終了後、休憩をはさんで創立三十周年記念祝賀会が行われた。遠藤雄蔵副会長の開宴のことばのあと、大槻会長が「時

の流に勝てる何物も持っていない。協会創立から今日までの三十年間を宝とし、会員相互の連携を持って、二十一世紀に向けて夢も希望もある迷から工事業量の減少となりまことに厳しい環境が続いており、景気回復の力基は今後の内需拡大策が奏功するかにかかっているのが昨今の状況であります。

他面、情報化社会の進展とともに、日進月歩で発展する電機業界の新しい技術新しい分野の需要も急速に進展してきており、これらの技術と知識を実際の需要に結びつける努力も重要になってきております。

私共は輝かしい創立三十周年を迎えたこの機会に、心を新たに、新しい二一スに対応するとともに、常に足許を見つめて、一歩一歩堅実な企業経営に努力して行かなければなりません。また、会員各位には、お互いに信頼し合い、それぞれの立場を相互に理解して、市場原理に基づく「節度ある協調」を通じ、適正な競争の中で発展してゆくことこそ、最も望むべきところでありたい。私も会員各位の負託に応え、団結と協調を一層強固にして組織運営に取り組み、魅力ある協会として益々発展させるべく努力してまいります。

皆様方には、今後とも一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

創立30周年を迎えて

(社)福島県電設業協会

会長 大槻 清



本日ここに、創立三十周年記念式典を開催するにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

願いますと昭和三十三年はじめ、公共工事の受注を主体とした県内の電気工事業者が、相互の親睦を深めながら、経営の合理化と技術の研鑽に務め、社会的地位の向上を図ることを目的に有志が相寄り協会設立を企画いたしました。同年八月二十七日創立総会を開催、九月四日に法人の認可を受け「社団法人福島県電設業協会」として四十一名の会員をもって発足いたしました。

以来今日まで幾多の変遷と紆余曲折にも遭いましたが、この間、業界は好・不況の

波をかぶりながらも、よく困難を克服してまいりました。結果のもとにたゆまない努力が実を結び、今日、県内建設関係団体の一員として高く評価をいただいております。これは、私の最も喜びとするところであります。

又、創立以来今日まで格別なご指導、ご協力を賜りました県ご当局をはじめ関係機関の方々に対しまして、衷心より感謝の意を表するものであります。

さて本協会が創立された昭和三十年頃の我が国は、経済は漸く復興の緒に上ったばかりの頃でありました。それから三十年はまさに激動の繰り返しの連続であり、この間、業界は好・不況の

不足による電線の不足は一時的に陥りましたが、業界結束しての対策が効果をあげ、危機を脱することが出来たことは未だに記

現に見ることができました。さらに協会の活動につきましても、関係機関の絶大なご協力を得まされ、常に現状を直視し一貫して、技術革新の進展に伴って、電気消費形態も多様化、

今更申し上げるまでもなく、電気は国民生活や産業活動に欠くべからざるものがあり、生活の質的向上及び技術革新の進展に伴って、電気消費形態も多様化、

昭和四十八年の石油危機以来、我が国は高度成長から減速経済時代が到来し、国の財政再建策により、建設業界にとっては公共事業予算の抑制や、民間投資の低

減速経済時代が到来し、国の財政再建策により、建設業界にとっては公共事業予算の抑制や、民間投資の低

National 松下電工

部屋ごとに、あかりを着せ替え。

はじめに基本灯具をつけておくと、あとはパネルやルーバを着せ替えるだけで、用途ごとに最適な照明が自在にできます。

基本灯具(下面開放)は3タイプ、パネルやルーバは各15タイプそろい、部屋の目的に合った配光と雰囲気を得られます。

例えばOAルームが広がって一般事務室が狭くなってオプションを替えるだけで最適な照明。

コンベネーションフリーシリーズ

●お問い合わせは、(〒963)郡山市石塚111番地 松下電工・福島営業所コンベフリー係 ☎0249(44)3331

OAルームに OAコンフォート(VDTへの映り込みを防止)

会議室に 乳白パネルタイプ(ソフトで落ちついた明るさ)

一般事務室に コンフォート15(まぶしさを抑えながら明るく)

のある 協会に 発展

戦後の復興期に創立

激動の30年のあゆみ

公共事業の受注を主体とした県内電気工事業者（四十二社）が、結集して相互の親睦を深めながら、経営の合理化と技術の研さんに努め、社会的地位の向上を図るため、昭和三十三年八月二十七日に本協会がスタートして以来、今年で三十年の歳月が流れた。十月六日福島市のホテル辰巳屋で開かれた創立三十周年記念式典・祝賀会では、来賓を交えて三十年の歩みがなごやかに語り合われ、本県電気工事業者の振興と協会の発展を全員で誓い合った。

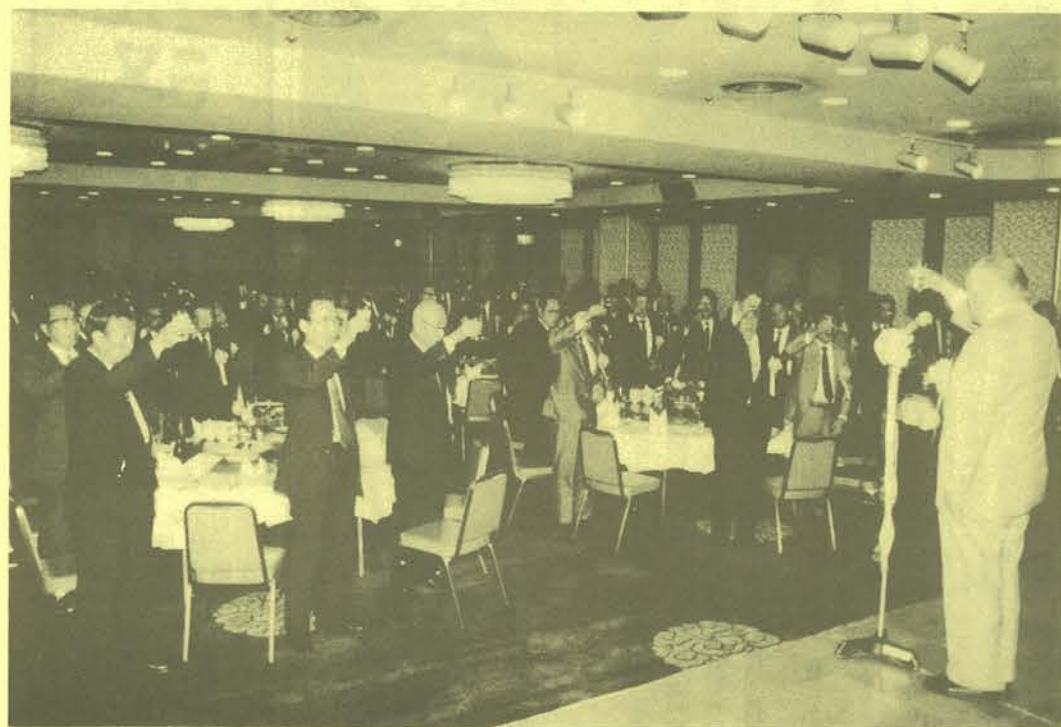
本協会が創立した昭和三十三年八月二十七日は、戦後の復興の途上であり、戦争の傷跡が随所に散見されていた。この年は二月に岸内閣が成立、本県でも佐藤善一郎知事が誕生、また県の直営工事が全廃された年でもある。

この間事務局も福島市栄町の巴電設から大町、そして上町の福島中央ビルを経て、昭和五十一年に現在の福島県協会館へと移転した。

なごやかな語り合い

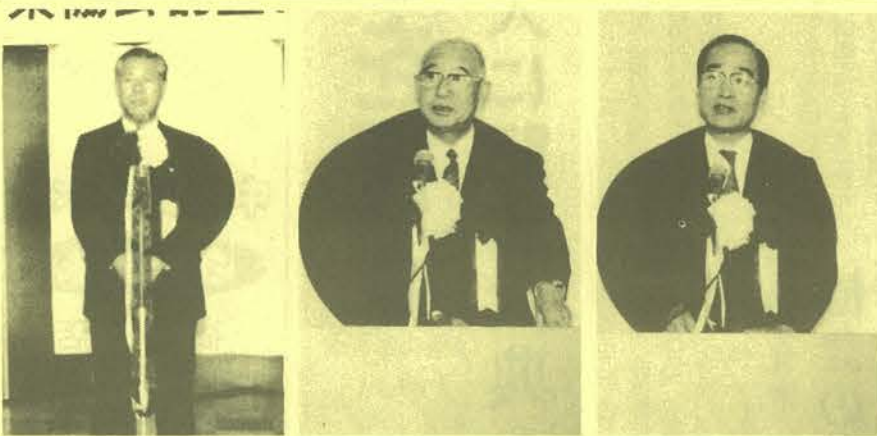
盛会裡に記念祝賀会

創立三十周年記念事業は、添祥彬委員長で進められた。昨年八月から特別委員会（池田記念事業は、式典・祝賀会、ゴルフ大会の開催、それに記念誌の発行の三本柱とされた。一年に及ぶ準備期間を経ている。



本多県建産連会長の音頭で乾杯

来賓祝辞



吉田福島市長

早川県議会議長

友田副知事

当日は、あいにくの雨となつたが、会場には会員をはじめ、発注機関や議会、関係団体、金融機関、電機メーカーから合わせて百八十名が出席した。おごそかな雰囲気の中で記念式典が行われ、功労者らが表彰されたあと、約十五分間の休憩をはさんで祝賀会に移った。



あいさつする大槻会長（祝宴）



「二十一世紀へ向けて夢も希望もある協会にしてゆきたい」と大槻会長のあいさつに会場から大きな拍手が起り、にぎやかな祝宴の始まりとなった。続いて日本吟道応月流師範の加藤国月氏が「創立三十周年を讃える」と題した祝詞を披露した。このあと本多功県建産連会長の音頭で乾杯



記念誌を発行 式典時に配布

創立三十周年を機に、記念誌「福島県電気工事業者協会30年の歩み」が制作され式典当日出席者らに配布された。記念誌は、B5版約百四十ページで、協会が今日へ至るまでの沿革のほか、会員企業の紹介、記念座談会等が掲載されている。

創立30周年記念式典

功労者表彰

- ◎歴代会長 吉田惣七（吉田電工）坂本博太郎（常盤電設産業）
- ◎永年就任役員 大槻清（大槻電設工業）遠藤雄蔵（遠藤電機商会）國津政夫（高柳電設工業）池添祥彬（池添電設）成田幸一（郡山電機製作所）中島幸一（福島県南電設工業）相笠忠一（白河電設）長谷川昇（平電氣工事）三浦博忠（三浦電氣工事）松崎勉（大和電設）
- ◎永年勤続職員 小河美代（事務主任）
- ◎協会創立時からの代表者 吉田惣七、成田幸一、池添祥彬、長谷川昇、三浦博忠、中島春記
- ◎協会創立時の功労者 平林貞治（巴電設）



原田直広氏による祝詞

祝宴では、民謡の原田直広（歌）原田直貴（尺八）原田直保明（三味線）らによる祝詞「兼良節」と「喜代節」、はりま忠勝・田代純子による歌謡ショーが行われ、宴を盛り上げた。そして最後に吉田惣七相談役が万歳三唱、三浦博忠副会長が閉会のことばを述べ、大盛会のうちに終了した。

祝賀福島県電設業協会創立三十周年

作詞：忠城 三 編 宏

結成協会卅周年 協会を結成して 卅周年

今日迎賓開祝筵 今日 賓を迎えて 祝筵を開

電設功勳君不語 電設の功勳 君 語りざれども

江湖蒙惠頌聲傳 江湖 惠を蒙って 頌聲傳たう

夢と希望

技術革新を推進

受け継がれる伝統

本協会の本年度事業では、日進月歩で発展する電気設備情報化社会の進展とともに、業界の新しい分野における技



吉田氏(歴代会長表彰)



坂本氏(歴代会長表彰)



国津氏(永年就任役員)

術、特にインテリジェントビルのような需要も急速に増加してきていることから、これらを実際の需要に結びつける努力が重要視されている。このため重点事業として、

公共営繕工事及び民間工事の分離発注、県内業者の受注機会確保拡大と技術の向上と責任施工体制の確立、関係機関・団体との連携強化等が挙げられている技術向上策として

記念ゴルフ大会開催

福島支部が優勝

本協会の創立三十周年記念式典も無事終了した翌十月七日、記念ゴルフ大会が石川町の石川カントリークラブで行われた。

前日の雨もすっきりあがり初秋の朝日はいっぱいに浴びた絶好のゴルフ日和とあって県内各地から参加した四十五名のプレーヤーが腕を競った。

大会は、午前九時過ぎ中コースと西コースに分かれ、一人など、和気あいあいに出発した。スタートは、一人一人、競った。それぞれ違った支部会員の組み合わせで、爽快なショットを飛ばす人、チヨロす

る人、隣のコースに打ち込むハズレも、和気あいあいに出発した。スタートは、一人一人、競った。それぞれ違った支部会員の組み合わせで、爽快なショットを飛ばす人、チヨロす

個人優勝の渡辺氏(左)

つに続いて、上位入賞者や飛賞該当者に豪華な賞品が贈られた。このあとパーティーに入り、遅くまで三十周年記念の感想を語り合った。

社団法人福島県電設業協会の創立三十周年記念式典にあたり、一言お祝いの言葉を申し上げます。

祝 一層の発展を期待

福島県知事 松平 勇雄



福島の発展のために多大の御尽力をされまして、御隆盛のうちに三十周年を迎えられましたことは、誠に御同慶に堪えません。

また、永年にわたり、電設業協会の発展に尽力され

たこと、誠に御同慶に堪えません。また、永年にわたり、電設業協会の発展に尽力され

活動も操業度の上昇が目立ちはじめ、また、雇用情勢も向上に転じているなど、ようやく景気回復の兆しが見られるところでありまして、

工等を通じて、経営の合理化に努め、経営基盤の確立を図り、本県の躍進のために重要な役割を果たすことが大きく期待されているところでありまして、

と御健勝を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

第一種電気工事士が新設

電気二法改正案が成立

全日本電気工業業組合連合会が提唱、関係方面に強く働きかけていた電気工事士法、電気工業法の一部を改正する法律が、八月二十一日の参議院本会議で可決成立し

第一種電気工事士が新設され五百名未満の自家用電気工

作物の電気工事の作業は、これに義務づけられることになった。

改正された電気工事二法は公布から一年後に施行され、その二年後から適用となるこ

とから、通産省は一年以内に、講習を受講することによって第一種電気工事士の資格を取得する道が開かれてい

ることからこの条件を満たす電気工事士の作業を第一種電気工事士に義務づける。

また、現行の電気工事士法は、第一種電気工事士と第二種電気工事士とを設け、自家用電気工作物に係る電気工事の作業を第一種電気工事士に義務づける。

また、現行の電気工事士法は、第一種電気工事士と第二種電気工事士とを設け、自家用電気工作物に係る電気工事の作業を第一種電気工事士に義務づける。

また、現行の電気工事士法は、第一種電気工事士と第二種電気工事士とを設け、自家用電気工作物に係る電気工事の作業を第一種電気工事士に義務づける。

また、現行の電気工事士法は、第一種電気工事士と第二種電気工事士とを設け、自家用電気工作物に係る電気工事の作業を第一種電気工事士に義務づける。

一年後から施行

改正された電気工事二法は公布から一年後に施行され、その二年後から適用となるこ

とから、通産省は一年以内に、講習を受講することによって第一種電気工事士の資格を取得する道が開かれてい

ることからこの条件を満たす電気工事士の作業を第一種電気工事士に義務づける。

また、現行の電気工事士法は、第一種電気工事士と第二種電気工事士とを設け、自家用電気工作物に係る電気工事の作業を第一種電気工事士に義務づける。

また、現行の電気工事士法は、第一種電気工事士と第二種電気工事士とを設け、自家用電気工作物に係る電気工事の作業を第一種電気工事士に義務づける。

また、現行の電気工事士法は、第一種電気工事士と第二種電気工事士とを設け、自家用電気工作物に係る電気工事の作業を第一種電気工事士に義務づける。

また、現行の電気工事士法は、第一種電気工事士と第二種電気工事士とを設け、自家用電気工作物に係る電気工事の作業を第一種電気工事士に義務づける。

また、現行の電気工事士法は、第一種電気工事士と第二種電気工事士とを設け、自家用電気工作物に係る電気工事の作業を第一種電気工事士に義務づける。

また、現行の電気工事士法は、第一種電気工事士と第二種電気工事士とを設け、自家用電気工作物に係る電気工事の作業を第一種電気工事士に義務づける。

20日から受付開始

高圧電気工事技術者試験

電気技術者試験センターの電気工作物の工事及び保守工事技術者試験の受験願書受付は、昭和六十二年十月二十日(日)から行われる。本県では十月二十日(日)に都山市田村町の日本

電気技術者試験センターの電気工作物の工事及び保守工事技術者試験の受験願書受付は、昭和六十二年十月二十日(日)から行われる。本県では十月二十日(日)に都山市田村町の日本

電気技術者試験センターの電気工作物の工事及び保守工事技術者試験の受験願書受付は、昭和六十二年十月二十日(日)から行われる。本県では十月二十日(日)に都山市田村町の日本

電気技術者試験センターの電気工作物の工事及び保守工事技術者試験の受験願書受付は、昭和六十二年十月二十日(日)から行われる。本県では十月二十日(日)に都山市田村町の日本



個人優勝の渡辺氏(左)

- ▽二位 川崎 義典(福島)
- ▽三位 相模支部(三〇九)
- ▽四位 白河支部(三〇〇)
- ▽五位 郡山支部(三二二)
- ▽六位 会津支部(三二五)

- ▽二位 高橋 幸一(相模) 四七、四七、二〇、四、七三
- ▽三位 目黒 勝(会津) 四二、四三、一〇、八、七四
- ▽四位 松崎 勉(いわき) 四四、四六、一五、六、七四
- ▽五位 梅沢 利夫(福島) 五三、五五、三三、六、七四

- ▽二位 川崎 義典(福島) 三〇七
- ▽三位 相模支部(三〇九)
- ▽四位 白河支部(三〇〇)
- ▽五位 郡山支部(三二二)
- ▽六位 会津支部(三二五)

は電気に関する基礎理論や配電一般、電気機器・電力応用配電器具並びに電気工事用の材料及び工具、送電電気設備及び変電設備の概要、電気工事の施工方法及び電気工作物の検査方法、配線図又は結線図、電気工作物の保安に関する法令(電気事業法・電気用品取締法、電気工事士法・電気工業法)の業務の適正化に関する法律・電気設備に関する技術基準を定める省令等)など。

電気設備 高度化に対応

若い技術者を育成

第6回中堅技術者研修会

工事に携わる技術者の質的向上を図るため九月八日から十一日までの三泊四日の日程で本協会主催の第六回中堅技術者研修会が、二本松市の県建設技術学院で開かれた。今回の研修は、ますます高度化・複雑化・システム化する電気設備に対応すること、雇用管理、安全管理、健康管理等について理解を深めることを目的に、会員各社から三十六名が参加した。

管理面もテーマに

九月八日午後二時から行われた開講式には、大槻清会長をはじめ遠藤雄蔵副会長、黒田正之技術委員長らが顔をそろえた。

まず大槻会長が、「技術革新へ向けて、皆さんの若い力に期待したい」とあいさつ、続いてこの日講師として出席した細川貞雄県土木部営繕課長が「この機会を大いに活用



研修会参加者

中堅技術者研修会講師

北口氏	雪吹氏	細川氏
須田氏	北川氏	児玉氏
渡辺氏	半杭氏	大山氏

して、技術者同志の情報交流や交流を図り、今後の業務の推進に努めてほしい」と参加者を激励した。このあと県建設技術学院の雪吹幸雄院長が「貴重な学習の機会を大切に」とあいさつした。そして参加者を代表して会川電気現場代理人の竹俣日出夫氏が、受講者を代表して宣誓し講義に入った。

第一日目の研修は、講話が二つ行われ、細川営繕課長と雪吹院長が講師を務め、県の営繕工事概要や技術者の立場



大槻会長から修了証書授与

役割り等について学んだ。二日目は、松下電工から講師が招かれ現場代理人の使命や前回に引き続きインテリジェントビルシステム等を学んだ。

そして第三日目は午前中雇用管理、健康管理について講義を受けたあと、午後は、岳の大規模年金保養基地建設現場で行われた現場研修会に参加した。最終日は、労働災害防止と県工事請負契約約款に

内は講師。

各社から36名が参加

…研修会受講者…

受講者は次の通り

鈴木保則(大槻電設工業) 鈴木兼男(遠藤電機商會) 西坂孝吉(高橋電気工業) 柴山俊彦(吉田電工) 藤谷徹(巴電設) 香野芳夫(菅野電気工業) 佐藤博(渡辺電業) 斎藤重貴(北藤電設) 伊藤正敏

大室電業) 新田誠次(広栄電設) 土本徳治(東邦電設工業) 大内健寿(六洋電設) 野地竹志(村田電設) 西岡木孝(高柳電設工業)

面川勘治(県南電気工事) 本田一弘(日新電設) 佐藤真也(太陽電設) 飛田勝秀(中央電業社) 斎藤力(白河電設)

山田喜一(東陽電気工事) 近藤一好(立原電気工業) 渡辺龍男(常盤電設産業) 鈴木伸二郎(大和電設工業)

鈴木啓之(三浦電気工事) 緑川昭(植田電機) 福坂和広(呉羽電機工事) 竹俣日出夫(会川電機) 藤原重徳(常磐興産電機工事) 丸山一好(旭電設工業) 桜井正(相双電気) 渡部昌彦(旭電気工事) 江井信一(相双電設) 小滝久恵(富士工業商會) 長沼義幸(光電設) 佐藤清(和合電機)

鈴木善博(千葉電氣商會)

◎第一日

- ▽講話(細川貞雄県土木部 営繕課長、雪吹幸雄県建設技術学院院长)
- ◎第二日目
- ▽現場代理人の使命・現場管理が何故に重要か、その持つ意味(松下電工北口三郎技術顧問)▽インテリジェントビルシステムとはその具体例(松下電工IBS開発センター)▽インテリジェントビルシステムの電気設備について(同東北エンジニアリングセンター 北川浩司所長)
- ◎第三日目
- ▽雇用管理総論(雇用促進事業団県建設雇用改善室須田重善主任建設雇用改善指導員)
- ▽健康管理(県立福島中央高等学校 大山和丸教諭)
- ◎第四日目
- ▽建設業における労働災害防止対策(福島労働基準監督署 半杭敦次次長)▽県工事請負契約約款の概要・企業と組織(県土木部営繕課 渡辺昭夫 課長補佐)

映像 音響機器の総合システム設計・工事 保守

National/Panasonic

松下電器産業株式会社
東北情報システム営業所 (022) 223-5111(代)

福島ナショナル情報システム株式会社
本社 (0249) 23-1710 いわき(営) (0246) 24-1821
福島(営) (0245) 35-6186 会津(S.S) (0242) 23-1919

いま輝いています

MARUMOの舞台TV照明設備

小さなスポットライトから、コンピュータ制御の記憶付調光システムまで、舞台照明のすべての分野でMARUMOは、今日もあなたの製造の現場で、お役にたっています。

MARUMO ELECTRIC CO., LTD.
丸茂電機株式会社

本社・営業部 〒101 東京都千代田区神田和泉町1-24
T E L 03-252-0321

大阪営業所 〒530 大阪府北区野村19-6東梅田ビル
T E L 06-312-1913-1922

名古屋営業所 〒460 名古屋市中区栄4-1-1中野ビル
T E L 052-263-7425

福岡出張所 〒810 福岡市中央区大名1-14-45福岡海地ビル
T E L 092-741-4762

広島出張所 〒734 広島市安芸区11-10-2広島建設工業ビル
T E L 082-252-1600

東芝一般換気扇

セレクトファン2機種

●業界初のワンタッチ着脱方式

●低騒音
●大幅な省電力化実現
●白を基調にした薄形デザイン

VFH-20AN (20cm)
¥11,100◎
(埋込寸法25cm角)

VFH-25AN (25cm)
¥12,600◎
(埋込寸法30cm角)

社会のニーズに応え 省エネに貢献する.....Aichi

各種トランスの 愛知電機

高圧スイッチの 大垣電機

(発売元)

愛知電機商事(株) 仙台営業所
仙台市宮町1丁目1-20
TEL 022-221-5576



大型施設を見学

現場研修会開く

二本松 大規模年金保養基地

その年の代表的な現場を見学する現場研修会が、九月十日午後二時から、二本松市岳地区に建設されている大規模年金保養基地（二本松）の現場で行われた。

この研修には、本部・支部の技術委員、福島支部会員及び中堅技術者研修会の受講生ら八十名が参加した。基地正門前に集合した参加者は、工

まず黒田正之技術委員長が「今日の研修を技術の向上に役立ててほしい」とあいさつし、続いて県社会福祉課の星久夫主任兼課長補佐から、基地設計の概要、建物及び電気設備の内容等について説明を受けた。そして三班に分かれて現場に常駐している大内厚主査らの案内で現場に入り、ホテル棟、温泉保養館棟、キヤノービープラザ、体育館棟

多目的広場、S.L施設等を約二時間に亘り見てまわった。このあと技術検討会が行われ、担当者らと設備の内容を中心とした質疑を行った。

この基地は、東北本線二本松駅より西へ約一・二kmの安達太良山麓にあり一五五畝の広大な敷地を有し、保養基地として機能させるため、子供から老人、身障者まで、各施設を自由かつ安全に利用できるような様々な配慮がなされている。

主な施設としては、定員百二十名のホテル等、これに隣接する温泉保養館（この中には、クアハウスや温水プール等の施設がある）をはじめ、体育館棟、コテージ、パターゴルフ、子供園地、このほか冬はアイススケート場、夏はテニスコートとして使用される多目的広場があり、これら施設を一周するコースのミニS.Lも設けられた。

クアハウスの見学

中堅技術者 研修会を終えて

有意義な交流の機会

中堅技術者 佐藤 博



明、新商品紹介など、私たちの仕事が、いかに時代と

共に移り変わって行くことが良くわかりました。この時代の移り変わりに乗り遅れないように、私は人生一生が勉強だあと感じさせられました。

この研修会で知りあった多くの人が、またいつか会える日がある事を楽しみにしています。そしてこの学院を一人でも多くの方々に利用していただきたいと思っています。

最後に、講師の先生方、そして学院の学長先生、並びにお世話になった先生方にお礼申し上げます。皆さんが気持ち良く協力してくれまして、四日間という短い期間でしたが、無事に

終了しました。この様に規則正しい生活をしながら、素晴らしい講義を受けるという事は度々無い事なので、このまま継続してほしいものです。

研修を終えて、普段の生活に戻ってもすぐ生活の中で計画を立てて実行する事は不可能でも、計画を立てようとする努力はしてみたいと思います。それによって仕事に対する集中心がより深まるのではないかと、又今までの様に「仕事が忙しくて」と毎日を送るのではなく、少しでも自分の時間を作る事が出来ればと思

ついでに、今回の研修会の話がありました。以前参加した会社の先輩の方より体験談を聞いてなんとなん「めんどくさいな」と思ったのが正直なところですが、学生時代クラブの合宿で共同生活を体験してありますが、研修会というものは初めてで、多少不安もありました。参加して第一に感じた事は、時間の制約です。朝の「起床」から夜の「消灯」まで全て時間割が決まられそれによって共同生活をすることという事です。職業上勤務時間中でも個人的に時間を割ける場合が多い毎日の生活に慣れ、自然と時間にルーズな面が身に付

いており、研修二日目より多少苦痛でした。それだけ普段の生活が計画性のないものだった様に思えます。研修を終えて、普段の生活に戻ってもすぐ生活の中で計画を立てて実行する事は不可能でも、計画を立てようとする努力はしてみたいと思います。それによって仕事に対する集中心がより深まるのではないかと、又今までの様に「仕事が忙しくて」と毎日を送るのではなく、少しでも自分の時間を作る事が出来ればと思

健康が一番大切

旭電気工事係 渡部 昌彦



それは集団生活から始まった。「正座」、「信条」

「健康」これもこの研修で学んだことであった。仕事をするために健康が一番大切である。感じていて

最後になったがこの研修に参加して一番感じたことは、「自己」ということである。集団を構成している人になった時の自己。なに

このたび中堅技術者研修会に参加しまして、四日間という短い期間ではありましたが、自分にとっては、充実した日々でありました。それは、同じ目的を持って参加された方々と宿泊し、講義や会話を通じ規則正しい生活をしてきたからではないでしょうか。そして講義の内容も、自分がこれまで行って来た仕事の事や普段の生活など、これからは、自分自身を振り返らなければならぬ事を照らし合わせて、本当に素晴らしい実のある講義でした。

私は会社に入社して、八年になります。近頃は、「電気屋さん」と呼ばれる仕事も、色々失敗しながらも、なんとか現場を納められる様になり、多少自信も

計画の重要性痛感 高柳電設工業(株) 西間木 孝



「健康」これもこの研修で学んだことであった。仕事をするために健康が一番大切である。感じていて

明日からの生活がすぐかわる物ではなくとも、必ず私の考え方の一つにこの研修の体験が活かされたいと思

明日からの生活がすぐかわる物ではなくとも、必ず私の考え方の一つにこの研修の体験が活かされたいと思

明日からの生活がすぐかわる物ではなくとも、必ず私の考え方の一つにこの研修の体験が活かされたいと思

今回、私は二度目の参加でしたので、それほど不安はありませんでした。最初の時と比べ大変精神的・肉体的にも楽であったように思います。前回参加した時のように、マラソンや夜の講義など、ハードなスケジュールがなかったためです。

又、夕べの集いごろには若い人も年輩の人も上下差別なく、なごやかにお互いの会社の事や仕事の話、街の話など話あひあひと話し合う機会が持たれたことが非常に楽しく思いました。そしてまた、講義では、インテリジェントビルの説

他の人と接することは、めぐりめぐり愛を愛します。」

「健康」これもこの研修で学んだことであった。仕事をするために健康が一番大切である。感じていて

最後になったがこの研修に参加して一番感じたことは、「自己」ということである。集団を構成している人になった時の自己。なに

このたび中堅技術者研修会に参加しまして、四日間という短い期間ではありましたが、自分にとっては、充実した日々でありました。それは、同じ目的を持って参加された方々と宿泊し、講義や会話を通じ規則正しい生活をしてきたからではないでしょうか。そして講義の内容も、自分がこれまで行って来た仕事の事や普段の生活など、これからは、自分自身を振り返らなければならぬ事を照らし合わせて、本当に素晴らしい実のある講義でした。

私は会社に入社して、八年になります。近頃は、「電気屋さん」と呼ばれる仕事も、色々失敗しながらも、なんとか現場を納められる様になり、多少自信も

計画の重要性痛感 高柳電設工業(株) 西間木 孝

「健康」これもこの研修で学んだことであった。仕事をするために健康が一番大切である。感じていて

明日からの生活がすぐかわる物ではなくとも、必ず私の考え方の一つにこの研修の体験が活かされたいと思

祝 (社)福島県電設業協会創立30周年

三菱照明器具・換気扇

三菱電機販売会社

東北三菱電機商品販売株式会社

福島支店 〒963-05 郡山市喜久田町1-76-1 TEL (0249) 59-6060

会津営業所 〒965 会津若松市天寧寺町3-7 TEL (0242) 27-4425

福島営業所 〒960 福島市御山字田中58 TEL (0245) 34-7121

いわき営業所 〒973 いわき市内郷藤川原町94 TEL (0246) 26-0211

原町営業所 〒975 原町市桜井町1-173 TEL (0244) 22-8821

TAKAOKA ◆低損失形変圧器

◆課電表示器 ◆グリーンUPS

■受変電設備、システム製品、水処理その他の環境設備

コンピュータシステムのニーズに応える

高岳製作所

福島営業所 TEL0249(33)7709

〒963 郡山市駅前1-14-21(郡山花椿ビル)

電線・ケーブル

丸吉電機株式会社

取締役社長 吉田 悠

仙台支店 〒983 仙台市御町3-5-6 TEL (022) 284-3035~8

本社 〒105 東京都港区芝3-24-12 TEL (03) 453-5331

事業量確保など陳情

県建産連が県議会に

昭和六十三年度県予算編成要望聴取会が、九月二十二日県庁で行われ、(財)県建設産業団体連合会(本多功会長)は「公共事業予算確保等を要望した。本協会からも大槻清会長、安部茂専務理事が参加した。県建産連側はこの日正副会長ら二十名が集まり、自民党政調会加藤部会長、早川県議会議長らに、県建産連の要望内容説明を行うとともに、本県建設業界を取り巻く諸問題について話し合った。まず早川議長が「六十二年の年度予算では、景気浮揚に取

り組んでおり、予算の完全消化に向けて各出先事務所ごと物に注進を進めている。皆さんにも御協力をお願いしたい」とあいさつした。

続いて本多会長が、公共事業予算の積み残し分が、予算に計上されたことに対する御礼を述べるとともに「県土発展と地域開発のため努力した

側から、最近の建設資材高騰の実態について質問が出された。これに対し県建産連の谷口暢宏副会長は「さしあたり市場価格で積算するよう県にお願いしており、理解を得ている。しかし、需給が逼迫していることから、納期の問題も出ており、上部団体を通じて建設省等に陳情しているところだ。今後も動向をにらみながら、発注機関と相談してゆきたい」と答えた。

県建産連の一行は、このあと各党と県三役らに会い要望事項の実現を求めた。

福島市で地域懇談会

天野建設相ら招く

第四回目の(財)県建設産業団体連合会地域懇談会が、十月十三日福島市で開かれることになった。

地域懇談会は、各分部ごとに情報の収集、提供、交換を行うとともに発注機関と懇談し、要望や陳情事項を説明するもので、県北方部で開催されるのは初めて。今回は、天野建設大臣を招き講演会が行われることになっている。

会場は、グリーンパレスで午後三時から。

なお当日は、地域懇談会に先立ち県土木部主催による経営合理化講演会も開かれる。

賞となった。両氏は、郡山地方及び会津地方消防設備士協会の理事長として協会の発展に貢献されたことが認められ、今回の表彰となったものである。



県建産連の陳情

池添、中島氏を表彰

日本消防設備安全センター

財団法人日本消防設備安全センター(曾根晃平理事長)は、十月二日に東京・霞ヶ関ビル内



中島氏



池添氏

の東海大学校友会館で、功勞者の表彰を行った。

これは永年にわたる消防設備の保安業務推進と適正化に尽力した人を対象に行われた

懇談会等を検討

県電気工事工業組合

県電気工事工業組合(中島春記理事長)は、九月十四日午後二時から、福島市の電協会館で第三回正副会長会議を開いた。

会議では、中島理事長のあいさつに続いて議事に入り、仙台市で開かれる第五回電気

の接渉を重ね、事業を推進し、てゆくことを確認した。

会員のうごき

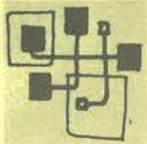
組織変更

白河支部の有限会社浅川電設(浅川正七社長)は、組織変更を行い、八月二十八日より株式会社浅川電設となった。

◎代表者変更
いわき支部の植田電機株式会社では、九月二十八日に株主総会と取締役会を開き、蔵定昭氏が、代表取締役に就任した。

また前社長の岩淵昇氏は、取締役相談役に昇格した。

協会のうごき



- 8月
 - 7日▷昭和62年度福島県優良建設工事表彰式(会長) 杉妻会館
 - 12日▷昭和62年度中間監査
 - 19日▷協会創立30周年記念事業特別委員会 電協会館
 - 26日▷県発注工事の県内業者発注方について県土木部首脳に陳情(会長ほか) 県庁
- 9月
 - 4日▷県建産連第11回事務局長会議(専務理事) 建設センター
 - 同▷第6回公共建築問題研究会第1回準備会(高橋頼問) 建設センター
 - 8~11日▷第6回中堅技術者研修会(36名受講) 県建設技術学院
 - 10日▷現場研修会(80名参加) 大規模年金保養基地二本松建設現場
 - 11日▷県建産連正副会長会議(遠藤副会長) 建設センター
 - 22日▷昭和63年度県予算編成要望聴取会及び県首脳に陳情(会長、専務理事) 県議会、県
 - 25日▷県電波障害防止協議会幹事会(専務理事) NHK福島放送局
 - 29日▷陳情のため上京(会長ほか)
- 10月
 - 6日▷協会創立30周年記念式典・祝賀会(200名出席) ホテル辰巳屋

NHK

電波障害

の原因調査中です。
ご協力をお願いします。

最近みなさまのご近所で、ご覧のような画面症状の電波障害が発生しております。お手数ですが、裏面を参考に、お宅の電気器具のテストをお願い致します。

高低圧配電盤・自動盤・監視盤・計装盤
分電盤・コントロールセンター・その他

株式会社 山形電機製作所
福島営業所
所長 高橋 実

〒960-11 福島市大森字宮ノ前55の14
TEL(0245)46-1321・FAX(0245)46-1322
本 社 山形市大字十文字蓮座1318-5 TEL(0236)86-4316
営業所/山形・秋田・盛岡・仙台・福島・宇都宮・東京

時代が、熱い注目。HIDライティング。

道路、スポーツ、工場はもとより、ビル、大規模施設、ショップ照明にいたるまで。そのパワーと、その多彩さに、いまそのニーズは高まっています。とくに、アイ マルチハイエースは演色性に優れ、文化・商業施設に幅広く利用されています。

- アイ マルチハイエース●アイ スペシャルクス
- アイ クリーンエース●アイ サンプルクスエース

光の総合メーカー

EYE 岩崎電気 本社/〒106 東京都港区芝3-12-4 ☎03(452)3551(大代) 郡山営業所/〒963 郡山市東横1-21-17 ☎0249(33)5308(代)

責任分界点・工場構内分岐点の区分開閉器に!

過電流ロック形
高圧気中負荷開閉器
7200V 100・200・300・400A
KLT-G-K形
(東北電気保安協会仕様)

株式会社 戸上電機製作所
仙台営業所 〒980 仙台市中央1丁目2-3第一ビル ☎022(261)2261 Fax022-261-2263

配電盤専門メーカー
Furukawa

配電盤・制御盤・分電盤
FMAC監視制御システム・FMAC計測システム
FMAC-μマイクロコンピュータ・FMAC-μSシーケンスコントローラ
F55-8A自動力率制御継電器・データロガ・ロードチェッカ
板金から組立まで一貫作業の

古川電気工業株式会社
代表取締役社長 茂 泉 嘉 佐

本 社 仙台市屑町2丁目1-10 TEL(022)236-3327代千983
工 場 仙台市屑町2丁目1-10 TEL(022)236-6317代千983
支店営業所 東京、仙台、盛岡、青森、秋田、札幌
郡山営業所 福島県郡山市並木4丁目5-2 TEL(0249)34-0859代千963
所長 松田 貴 充

FUJI ELECTRIC

エネルギーとエレクトロニクスの

富士電機

富士電機株式会社 東北支社
〒980 仙台市一番町一丁目2番25号
(仙台NSビル) ☎(022)225-5351

技術開発で産業界に貢献する
配電盤製造業。

設計製造品目
高低圧キュービクル・高低圧配電盤・自動制御盤
非常用配電盤・計装盤・分電盤・その他

株式会社 三陽電機製作所
いわき市鹿島町久保字飯栗田8番地
TEL(0246)58-3801代
FAX(0246)58-3019